

# 『みんなで育てよう 大仁の子』

平成28年11月22日

大仁小学校・大仁北小学校・大仁中学校

## 道徳教育推進事業の研究発表会が開催されました。

11月2日(水)、大仁小学校・大仁中学校を会場に研究発表会が開催されました。県内外から合わせて約430名が小中学校の公開授業を参観し、2年間の研究の積み重ねの発表に耳を傾けてくださいました。

### 【大仁小学校】

「自分を見つめ思いやりの心をもってよりよく生きようとする子」を目指して授業作りに取り組んできました。9学級で授業を公開し、どの学級でも心豊かな発言が聞かれました。

#### 【参観者の感想】

子どもたちが課題に対して、友だちと対話しながら取り組んでいる様子に感心しました。自分と異なる意見もしっかりと聞き、受け止めているので、より考えが深まっているのだと思いました。

積極的に発言し、雰囲気も和やかで、クラスが居心地のいい場所なんだなあと感じることができました。クラスの実態と資料をうまく比較していて、子どもは自然に本時の思いやりの価値に気づくことができていると思います。



いきているからうれしいんだ  
1年生



ふるさとの伝統を大切に  
6年生～川かんじょう～



大切な友達 3年生

### 【大仁中学校】 2年間の研究をもとに、6学級で授業を公開しました。

(参観者の感想) ○学級の雰囲気(生徒の応答に対する先生の受容的な対応、友達の発表にうなづく生徒の姿など)に、道徳教育の実践を通して培われた温かな人間関係が感じられました。○自作資料の作成や準備に大変な労作でした。今の中学生に知られていない大仁地区の偉人を取り上げていただき、感謝。○先生方の流した汗と産みの苦しきはひしひしと伝わりました。先生方がそれぞれの教科の特性を生かして道徳の時間を教育課程に組み込まれた成果も実感し、深く感銘しました。



友達と考えを伝え合い、  
深める(3年4組)



地域の偉人から郷土愛に  
ついて考える(2年1組)



ゲストティーチャーとして、地域の方々やALTのトビー先生  
にも参加していただきました。(3年3組・1年2組)



### 【講演】 演題 「『考え議論する道徳』の授業構想」

文部科学省から赤堀調査官を招いて、講演が行われました。

(講演内容の抜粋)

学校が目指す子ども像を明確に持ち、それに近づくために道徳の重要内容項目を決定。学校の教育活動は様々な価値を含んでいるが、道徳の授業では「この価値を高めたい」と意識して取り組むことが大切。子どもが主体的に自分と向き合い考えを深めることが、考え議論する道徳。道徳の授業と日々の教育活動とのつながりを意識して取り組むことも重要。



講師：赤堀 博行 調査官